

令和 7 年度 第 1 回 大牟田市地域公共交通活性化協議会

[報告事項]

(1) 令和 6 年度地域公共交通確保維持改善事業・ 事業評価について

<目次>

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 令和 6 年度事業地域内 フィーダー系統 | |
| 九州運輸局 二次評価について | 1 |
| 2. [参考] 令和 6 年度事業 地域間幹線系統 | |
| 九州運輸局 二次評価について | 2 |

大牟田市地域公共交通活性化協議会：一次評価

九州運輸局：二次評価

1

令和7年2月28日

1

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

評価対象事業名：地域公共交通確保維持改善事業（地域間幹線系統）
①協議会名：福岡県バス対策協議会
②補助対象事業者名：西鉄バス大牟田（株）

令和7年2月28日
九州運輸局

②事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等における二次評価結果	備考
	③前回（又は類似事業）の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
		⑤目標・効果達成状況			
西鉄大牟田営業所 ～大牟田市立病院・上町 ～庄山	◇実施できたこと ・イベント等でのバス出展や運転士体験会の実施 ・バス教室の実施（5校） ・イベント及びバス教室でのチラシ配布 ・「おおむた1日乗り放題バスきっぷ」販売延長（電子券） ・デジタルスタンプラリーの実施 ・利用促進事業の実施 ・子ども50円バス、子ども無料バスの実施 ・シーズン毎のバス車内装飾	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された C ◇目標 ・収支率26.1% ・輸送人員22,063以上を維持する。 ◇実績 ・収支率26.06%（▲0.04% ・輸送量23,680人（+1,617人 ◇達成できなかった理由 利用状況は回復傾向にあるが、人件費・燃油費の高騰に加え、資材やメンテナンス料も上昇しているため、運行費用が増加傾向にある。結果として、収入の増加よりも、費用の増加が上回った	◇利用促進 福岡県Maasの取り組みとしてデジタル券（my route）へ移行した「おおむた1日乗り放題バスきっぷ」を関係自治体の大牟田市・福岡県と連携し、更なるPRに努め利用促進を図る。また、九州Maasの一環として作成した「島原連絡乗車券」デジタル券（my route）のPRを行い、バス利用者の拡大に努める。 ◇その他 令和6年度 大牟田市内5校にてバス教室を実施した。 （令和6年10月.11月.12月）	運転者や事務員など人手不足が進む中、企画乗車券の販売、イベントとのタイアップ、バスの乗り方教室の開催、時刻表や沿線情報チラシの配布を行う等利用促進に取り組まれていることを評価します。 目標達成に向けた今回の取組みについては、具体的な取組みの結果やその効果に加え、工夫した内容などについても記録されると、より効果的な改善につながるものと思慮されます。 目標を達成できた系統と達成できていない系統がありますが、それぞれの要因について分析し、評価書に記録することは重要です。一部の系統において人口減少や人件費、燃料高騰の影響を受けていますが、地域の実情を考慮のうえ、その他に原因がないかどうかについても分析し、その他要因への改善点を検討いただくと、より効果的な改善につながることを期待されます。	
西鉄大牟田営業所 ～延命公園動物園前 ・大牟田市立病院 ・新大牟田駅 ～南関町役場	◇実施できたこと ・イベント等でのバス出展や運転士体験会の実施 ・バス教室の実施（5校） ・イベント及びバス教室でのチラシ配布 ・「おおむた1日乗り放題バスきっぷ」販売延長（電子券） ・デジタルスタンプラリーの実施 ・新大牟田駅での接続の見直し及び、新大牟田駅乗り入れ系統新設 ・利用促進事業の実施 ・子ども50円バス、子ども無料バスの実施 ・シーズン毎のバス車内装飾	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された C ◇目標 ・収支率38.3% ・輸送人員99,726以上を維持する。 ◇実績 ・収支率36.05%（▲2.25% ・輸送量104,359人（+4,633人 ◇達成できなかった理由 利用状況は回復傾向にあるが、人件費・燃油費の高騰に加え、資材やメンテナンス料も上昇しているため、運行費用が増加傾向にある。結果として、収入の増加よりも、費用の増加が上回ったため、目標達成ができなかった。	◇利用促進 福岡県Maasの取り組みとしてデジタル券（my route）へ移行した「おおむた1日乗り放題バスきっぷ」を関係自治体の大牟田市・福岡県と連携し、更なるPRに努め利用促進を図る。また、九州Maasの一環として作成した「島原連絡乗車券」デジタル券（my route）のPRを行い、バス利用者の拡大に努める。 ◇その他 令和6年度 大牟田市内5校にてバス教室を実施した。 （令和6年10月.11月.12月）	さらに、目標を達成できた系統、要因の分析や取組みの改善が良くできている系統については、他系統においても参考・活用されることを期待します。 今後は、アフターコロナを見据えた目標設定や評価指標の見直しも検討いただきながら、県と市町村が連携を図り事業者や住民と共に地域の生活交通の実情のニーズを的確に把握しつつ、地域の特性・実情に最適な交通手段が確保・維持されることを期待します。	
荒尾駅 ～右京町 ～久福木団地	◇実施できたこと ・イベント等でのバス出展や運転士体験会の実施 ・バス教室の実施（5校） ・イベント及びバス教室でのチラシ配布 ・「おおむた1日乗り放題バスきっぷ」販売延長（電子券） ・デジタルスタンプラリーの実施 ・利用促進事業の実施 ・子ども50円バス、子ども無料バスの実施 ・シーズン毎のバス車内装飾	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された C ◇目標 ・収支率65.1% ・輸送人員97,454以上を維持する。 ◇実績 ・収支率64.47%（▲0.63% ・輸送量104,834人（+7,380人 ◇達成できなかった理由 利用状況は回復傾向にあるが、人件費・燃油費の高騰に加え、資材やメンテナンス料も上昇しているため、運行費用が増加傾向にある。結果として、収入の増加よりも、費用の増加が上回ったため、目標達成ができなかった。	◇利用促進 福岡県Maasの取り組みとしてデジタル券（my route）へ移行した「おおむた1日乗り放題バスきっぷ」を関係自治体の大牟田市・福岡県と連携し、更なるPRに努め利用促進を図る。また、九州Maasの一環として作成した「島原連絡乗車券」デジタル券（my route）のPRを行い、バス利用者の拡大に努める。 ◇その他 令和6年度 大牟田市内5校にてバス教室を実施した。 （令和6年10月.11月.12月）		
荒尾駅前 ～天領橋・高泉団地 ～三池中町	◇実施できたこと ・イベント等でのバス出展や運転士体験会の実施 ・バス教室の実施（5校） ・イベント及びバス教室でのチラシ配布 ・「おおむた1日乗り放題バスきっぷ」販売延長（電子券） ・デジタルスタンプラリーの実施 ・利用促進事業の実施 ・子ども50円バス、子ども無料バスの実施 ・シーズン毎のバス車内装飾	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された B ◇目標 ・収支率69.1% ・輸送人員97,996以上を維持する。 ◇実績 ・収支率68.88%（▲0.22% ・輸送量109,192人（+11,196人 ◇達成できなかった理由 利用状況は回復傾向にあるが、人件費・燃油費の高騰に加え、資材やメンテナンス料も上昇しているため、運行費用が増加傾向にある。結果として、収入の増加よりも、費用の増加が上回ったため、目標達成ができなかった。	◇利用促進 福岡県Maasの取り組みとしてデジタル券（my route）へ移行した「おおむた1日乗り放題バスきっぷ」を関係自治体の大牟田市・福岡県と連携し、更なるPRに努め利用促進を図る。また、九州Maasの一環として作成した「島原連絡乗車券」デジタル券（my route）のPRを行い、バス利用者の拡大に努める。 ◇その他 令和6年度 大牟田市内5校にてバス教室を実施した。 （令和6年10月.11月.12月）		